

大島町地域公共交通計画推進業務委託 「交通空白」解消に向けた実証実験

実施計画書(案)

令和 8 年 6 月

大島町地域公共交通活性化協議会

目次

1. 目的	3
2. 概要	3
3. 運行対象区間の概況	3
3.1 現在の運行状況	3
3.2 当該区間の輸送数量	4
4. 詳細	6
4.1 運行期間	6
4.2 運行区間及び停留所位置	6
4.3 実施主体	8
4.4 運賃	8
4.4.1 町民運賃設定の方針（案）	9
4.5 運行ダイヤ	14
4.6 車両の運用	14
4.7 緊急時の対応	14
4.7.1 通常の間合せ	14
4.7.2 事故等の発生時	15
4.7.3 災害時	15

1. 目的

本実証実験では、路線バスの運転士不足の状況を踏まえた町内の路線バスネットワークの最適化のために、日中の利用が少ない「岡田港～大島公園」間について、路線バスの代替手段として乗合タクシーを運行し、実装課題や効果を検証することを目的とする。

2. 概要

実証実験の概要を以下の表に示す。

表 実証実験の概要

運行期間	令和 8 年 12 月の約 1 か月間	
運行区間	現行の「大島公園ライン」のうち、岡田港～大島公園	
実施主体	事務局：大島町地域公共交通活性化協議会	運行主体：大島町タクシー協会

3. 運行対象区間の概況

3.1 現在の運行状況

- ・ 本実証実験の運行区間では、大島旅客自動車(株)が路線バスを定時定路線で運行している。
- ・ 現況の運行ダイヤでは、岡田港から大島公園に向かう便が 9 便、大島公園から岡田港に向かう便が 10 便となっている。

70 歳以上の市民限定【東京都シルバーパス】随時発行中
大島バス路線バスにもご利用いただけます。(一部路線除く)

①本路線は全区間シルバーパスをご利用いただけます。 ②軽が全長矢張の場合[元町・有楽町線]ダイヤで運行します。

※本路線は全×回シルハーバスを2回利用して頂きます。 ※船が定時発着の場合「元日退船の日」ダイヤで運行します。

大島バス 大島営業所 TEL.04992-2-1822

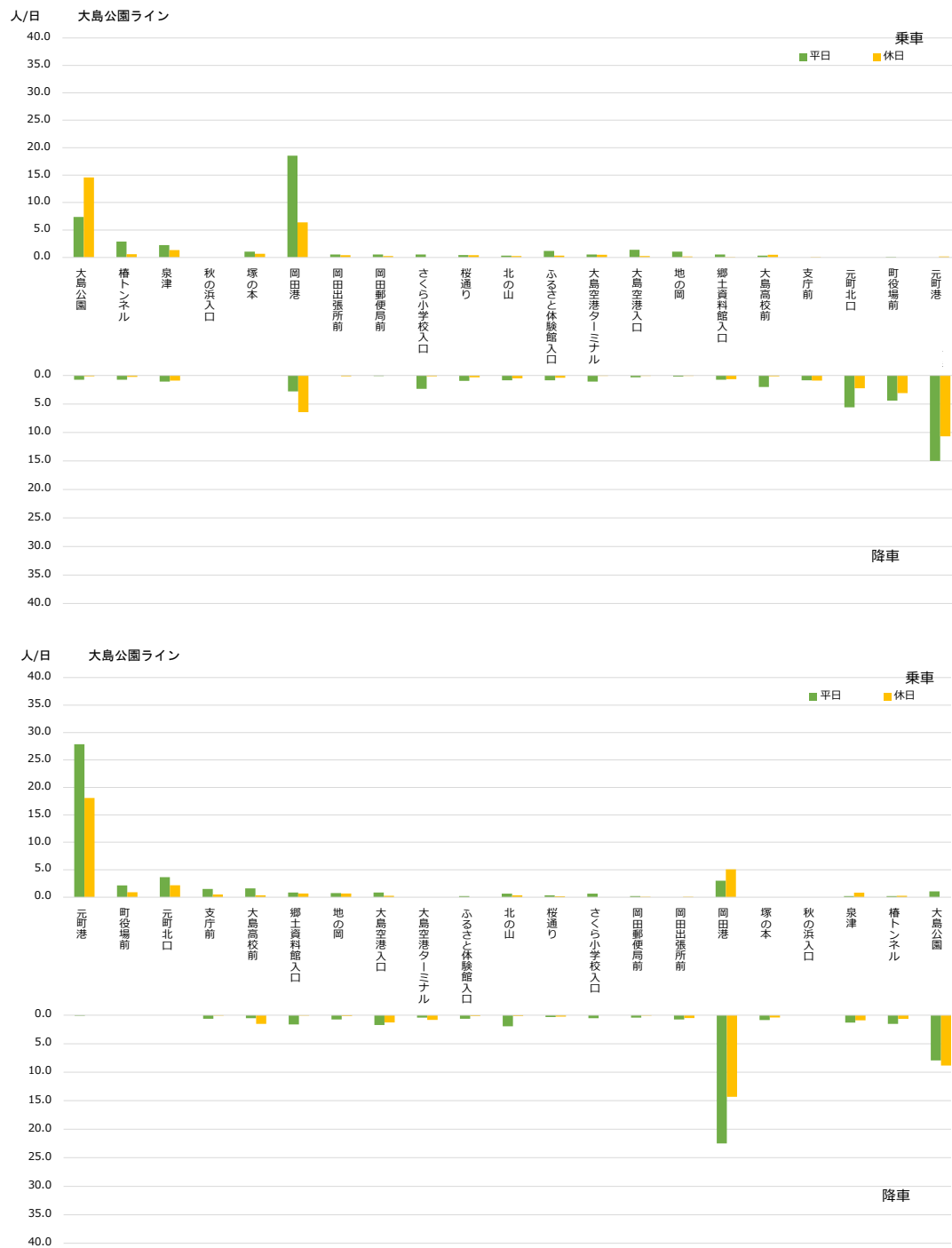
図 現在の運行ダイヤ

3.2 当該区間の輸送数量

- 令和4年12月に実施したバスモニタリング調査の結果をみると、当該区間の輸送数量は下記の通りである。

表 当該区間の平均乗降者数(人/日)

	平日	休日
大島公園→岡田港	3.2	3.7
岡田港→大島公園	2.6	2.4



出典：令和4年12月バスモニタリング調査結果

図 当該区間の輸送数量

4. 詳細

4.1 運行期間

- ・ 運行期間は利用の定着を図るため、令和 8 年 12 月の約 1 か月間とする。
- ・ 多客が想定される下記の期間を避けて運行期間を設定する。
 - ・ 観光繁忙期：7～10 月
 - ・ スポーツ大会集中期：11 月
 - ・ 2026 東京都大島三原山ヒルクライム大会：11 月 1 日(日)
 - ・ 第 9 回 ジオパーク伊豆大島 オリエンテーリング大会：11 月 29 日(日)

4.2 運行区間及び停留所位置

- ・ 運行区間は、現行の「大島公園ライン」のうち、岡田港～大島公園とする。
- ・ 停留所に関しては既存の路線バスのバス停を活用する。



出典：伊豆大島ナビ HP

図 運行区間



図 運行区間詳細(運行系統略図を兼ねる)

4.3 実施主体

- ・ 事務局は大島町地域公共交通活性化協議会が担当する。
- ・ 運行主体は大島町タクシー協会が担当する。

4.4 運賃

- ・ 運賃体系は現在事業者と協議中（協議内容を次頁以降に記載）。
- ・ 運賃の収受は、現金または PayPay でのみ行うものとする。
- ・ 東京都シルバーパス、エコパス、大島バス 1 日・2 日乗車券の割引は適用するものとする。



図 東京都シルバーパス



図 エコパス



図 大島バス 1 日乗車券



図 大島バス 2 日乗車券

4.4.1 町民運賃設定の方針（案）

令和7年度実証実験では、岡田港で路線を区切ったため、岡田港での乗継利用の場合に直通の場合と比べて運賃が割高になってしまう問題があった。特に日常的に岡田港をまたぐ区間を利用する町民にとって不利益が出てしまうことは問題である。

一方で、実証区間を無料にしてしまうと正しい利用需要を測ることができないと考えられる。

そこで、令和8年度実証実験では、有料かつ町民が乗継利用時に割高とならないようにすることを運賃設定の方針とする。

(1) 運賃設定の考え方

町民と来島者の区別の有無で3パターンを検討中である。

表 検討パターン

	町民と来島者の区別	運賃形態
①	有り	ゾーン制
②	無し	ゾーン制
③	無し	距離制

① 町民、来島者の区別有り、かつゾーン制運賃の場合

- ・ 町民に対しては、大島公園で乗降する場合は250円、それ以外のバス停間で乗降する場合は50円となるゾーン制運賃とする。
- ・ 来島者に対しては、従来通り、岡田港を起点とした距離制運賃を採用する。

最低50円、最大250円という金額に関しては、岡田港で乗り継いだ場合でも直通の場合よりも運賃が高額にならないよう、次表を参考に設定とした。

表 元町港から実証区間までの乗継有無による運賃比較

区間	①乗継無し	②元町港～岡田港	③差額（①-②）
元町港～秋の浜入口	490円	440円	50円
元町港～泉津	510円	440円	70円
元町港～樺トンネル	560円	440円	120円
元町港～大島公園	690円	440円	250円

表 町民、来島者の区別有りの場合の運賃設定

町民

- ・ゾーン①：岡田港～椿トンネル間：50 円均一
- ・ゾーン②：椿トンネル～大島公園間：200 円均一

※ゾーンをまたぐ場合は各ゾーンの運賃の合計値（250 円）となる

ゾーン①+ゾーン②
250円

ゾーン②
200円均一

ゾーン①
50円均一

岡田港 塚の本 岡田出張所前 秋の浜入口 泉津 椿トンネル 大島公園

図 ゾーン制運賃の設定

来島者

- ・従来通りの距離制運賃（岡田港起点）

450	310	290	240	大島公園
310	160	160	椿トンネル	
260	160	泉津		
240	秋の浜入口			
岡田港				

出典：大島バス HP、大島バス運賃表(令和 8 年 1 月 1 日)

図 大島バス運賃表

<町民の判別方法>

- ・乗車時に町民パスを運転士に見せることで町民を判別する。
- ・町民パスは大島町に住民票を持っている住民を対象とし、町広報とセットで配布する。

<ゾーンの設定理由>

- ・町民の大島公園利用者は主にシルバーパス利用の高齢者であり、通常運賃での利用者が少ないことが予想される。

- ・ 椿トンネル～大島公園間は実証区間の中で最も長い区間であるため、運行経費を反映させる形式とした。

② 町民と来島者の区別無し、かつゾーン制運賃の場合（①の区別無し ver.）

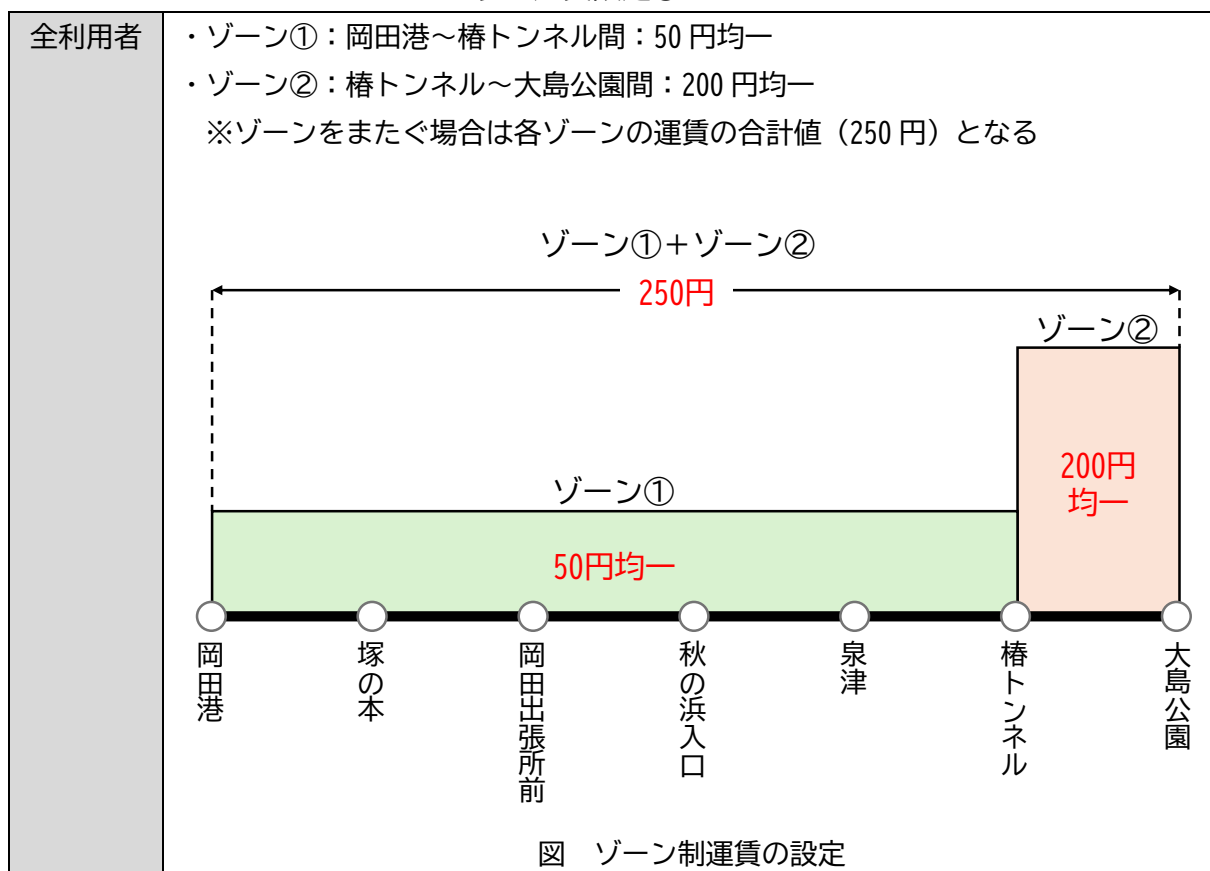
- ・ 町民と来島者いずれに対しても、大島公園で乗降する場合は250円、それ以外のバス停間で乗降する場合は50円となるゾーン制運賃とする。

最低 50 円、最大 250 円という金額に関しては、岡田港で乗り継いだ場合でも直通の場合よりも運賃が高額にならないよう、次表を参考に設定とした。

表 元町港から実証区間までの乗継有無による運賃比較

区間	①乗継無し	②元町港～岡田港	③差額（①-②）
元町港～秋の浜入口	490 円	440 円	50 円
元町港～泉津	510 円	440 円	70 円
元町港～椿トンネル	560 円	440 円	120 円
元町港～大島公園	690 円	440 円	250 円

表 運賃設定①



③ 町民と来島者の区別無し、かつ距離制運賃の場合

運賃は直通の場合の大島公園ラインの運賃を適用する。

この場合、乗継利用への対応について、以下の2通りが考えられる。

a) 乗継チケットを用いる場合

- ・ 乗継利用者に対してのみ、乗継チケットを配布して運賃を精算してもらう。
- ・ 乗継チケットはバス、タクシー双方で配布するが、運賃収受はバスにて一括処理する。
- ・ 乗継後の運賃を正確に把握するため、乗継チケットには乗車バス停名または降車バス停名を記載し、乗車時に配布する。

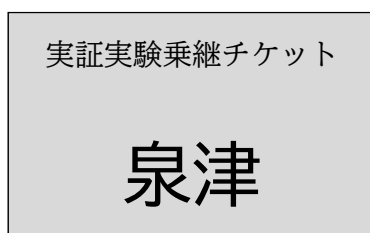


図 乗継チケットのサンプル

例) 下り便で元町港～岡田港間で乗車し、岡田港でタクシーに乗り継いだ時

- ・ 降車時に、乗り継ぎ後の降車バス停を申告し、乗継チケットを配布、その場で精算

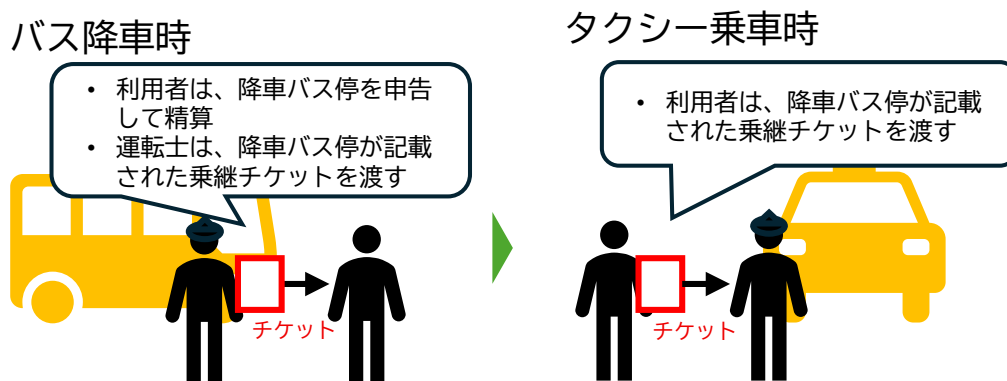


図 バスからタクシーへの乗継時のやり取り

例) 上り便で大島公園～岡田港間で乗車し、岡田港でバスに乗り継いだ時

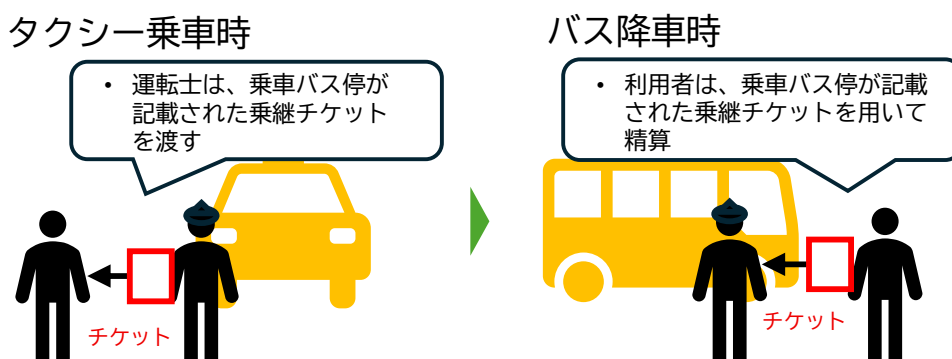


図 タクシーからバスへの乗継時のやり取り

b) 整理券をそのまま用いる場合

- 乗車時に整理券を配布し、降車時に整理券番号を用いて次表の運賃表に従い精算する。
- 岡田港での乗継利用者は整理券を持ったまま乗り継いでもらう。

作成日 - 2025/12/12
シート番号: 000003

整理券の番号

系統	停留所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
14	岡田港	44	39	35	32	29	27	24	24	19	16	16					
15	塚の本	42	37	33	30	27	25	23	22	16	16	16	16				
16	岡田出張所前	42	37	33	30	27	25	23	22	16	16	16	16	16			
17	秋の浜入口	49	44	40	37	34	32	29	28	24	22	22	24	22			
18	泉津	51	46	42	39	36	34	31	30	26	24	24	26	24	16		
19	樺トンネル	56	51	47	44	41	39	36	36	31	29	29	31	29	16	16	
20	大島公園	69	64	61	58	55	53	50	49	45	43	43	45	43	31	29	24

金額
69 ⇒ 690円

図 バスの運賃表示器の金額

例) 下り便で元町港～岡田港間で乗車し、岡田港でタクシーに乗り継いだ時

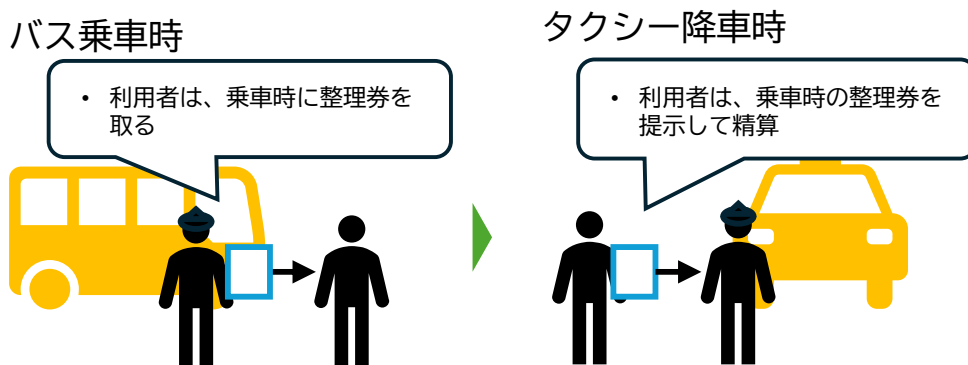


図 バスからタクシーへの乗継時のやり取り

例) 上り便で大島公園～岡田港間で乗車し、岡田港でバスに乗り継いだ時

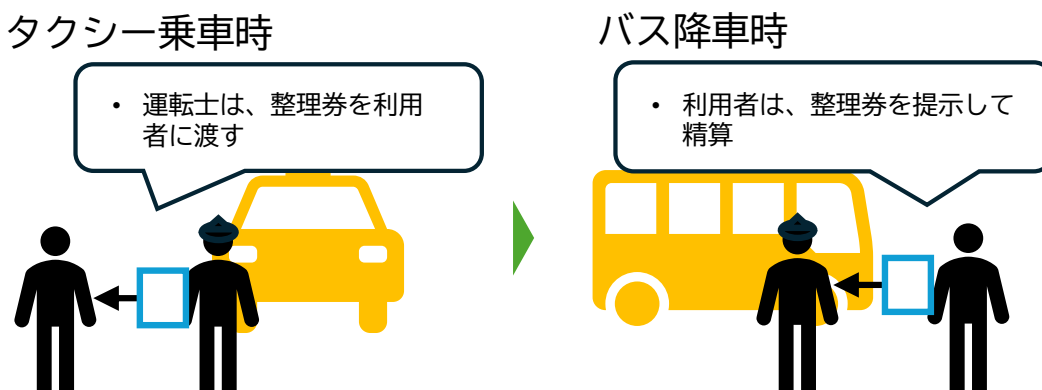


図 バスからタクシーへの乗継時のやり取り

4.5 運行ダイヤ

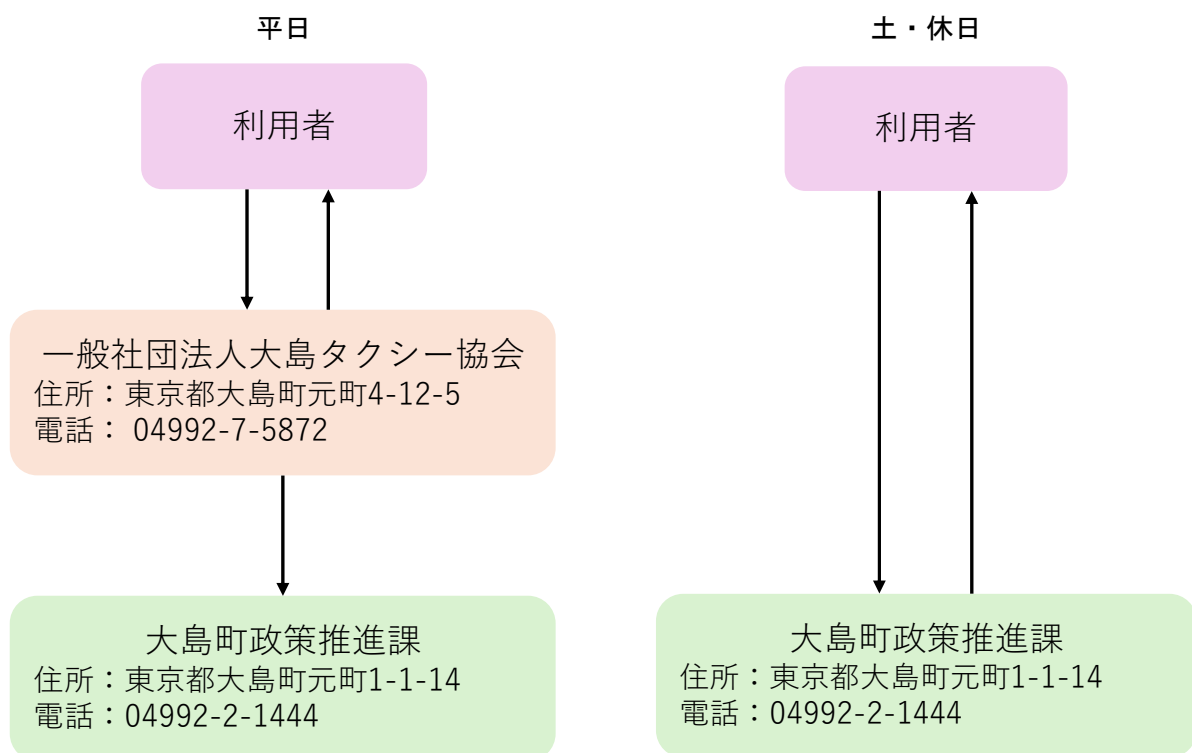
- ・ 運行区間外も含めた運行ダイヤの再編を検討している。具体的な検討は、東海汽船の冬運航ダイヤが掲示される7月頃から進める予定である。

4.6 車両の運用

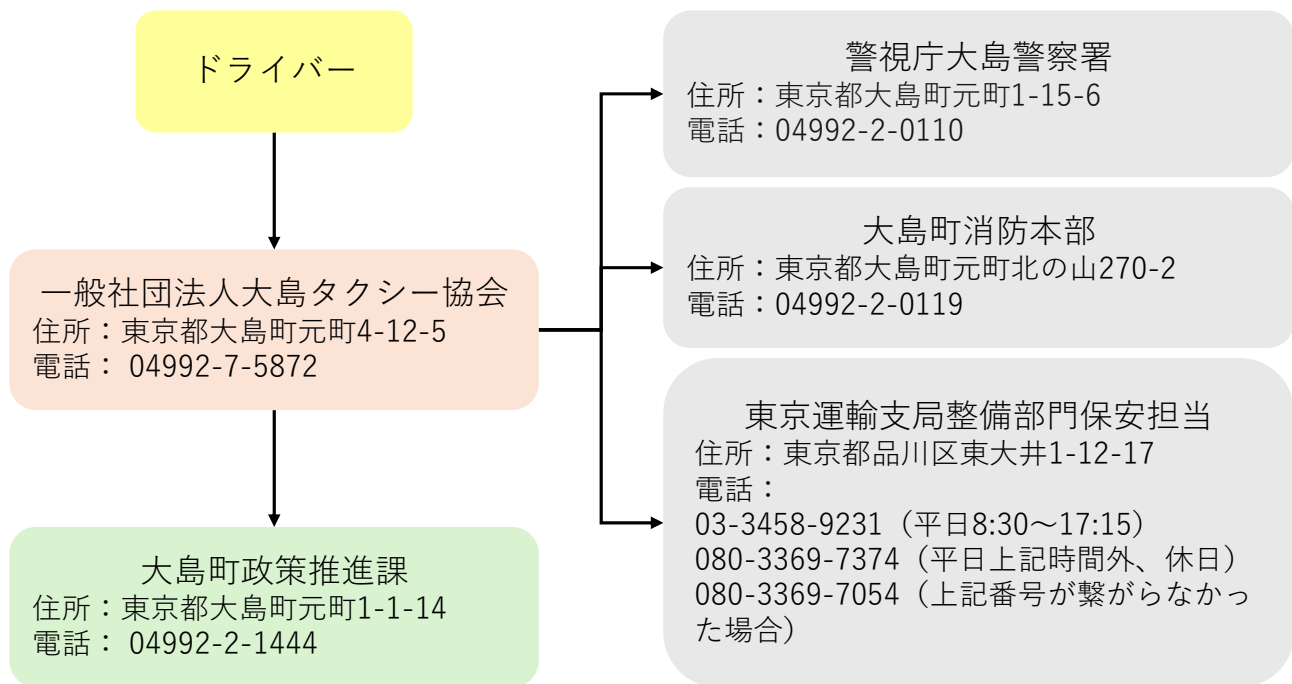
- ・ ジャンボタクシー1台あるいはセダンタイプタクシー2台で運行する。

4.7 緊急時の対応

4.7.1 通常の間合せ



4.7.2 事故等の発生時



4.7.3 災害時

